

## 「区自治協議会のあり方検討の方向性について(参考意見聴取)」個人意見シートとりまとめ

回答者:36人

(1) 仕組み			
検討が必要なものの	選択肢	選択人数	補足意見
区民の多様な意見を生かす組織	1. 全市統一の組織(現行どおり)	19	各区の実情もあると思うが今ある組織を活かせる活動が必要。 現役民間企業で働く中堅社員の代表を選べると良い。難しいと思うがテーマに対して意見を書面で貰う方法とか、逆にテーマを貰うとか働く人(各種団体以外)の意見を取り上げる工夫が必要。 各区の実情を考える必要はあるが、 <b>市全体の組織である以上、一定の基準を定めた中で、可能な範囲で調整すべき。区ごとに大きく差が出ない方が良い。</b> 現状の条例に沿った形で良いと思う。 新人委員が自治協の仕組みを理解されていない現状では、変更すると停滞する。 参加する姿勢に委員の中で温度差が目立つ。すべての委員の積極的な関わりを期待したい。 <b>多様な世代を取り込むための運営上の工夫が求められる。</b> 現行以外の仕組みに対するイメージが浮かばない。 <b>全市統一の組織であると、立場ややる事が統一されてよい</b> と思うが、区の実情に合った柔軟な組織であるとよいと思います。 全市統一の組織(現行どおり)の検討にあたり、区の実情、個々の住民までのコンセンサスを図る組織づくりが必要である。
	2. 区の実情に合った組織	13	区ごとに特色がある為。 自治協としての事業を果たさなければならない…という使命感のような意識が強いのではないだろうか。 西区は都市部と農村部とが融合した地域と思う、自治協議会も地域の実情に合った会議体にしなければならない、例えばコミュニティ協議会の代表だけではなく、商工会、農業協同組合、社会福祉協議会等の代表も委員として会議に参加して意見交換する等。 1,2年では動きなど理解できないままとなりかねず、存在意義が見出だせずじまい、力となり得ることが出来ないのでは。とは言うもののマンネリ委員ではいけない。人員数は現行でよいのでは。 現状でも、基本的な部分に関しては、担保できると思われるが、 <b>それぞれの区が抱える諸問題を軸に置いた場合、ある程度実情に沿った組織構成を可能とする体制があることが望ましい。</b> <b>全市統一のものとの区の実情に合った組織を合わせ弾力的に扱う。</b>
	3. その他(1と2両方選択した人含む)	3	<b>大きな構成は全市統一としつつ各区の実情に合わせたもの</b> にする。定員も中央区と西区は30名を超している。団体代表、学識経験者の人選などで区の特徴は出せると思う。
	無回答		1

(2) 役割			
検討が必要なものの	選択肢	選択人数	補足意見
①意見提出話し合うテーマをどうするか	1. 現行どおり	22	<b>区のことを考える際に視野は広く持つべき。</b> これまでの流れは把握していないが大筋として現行のままで良いと思います。但し、 <b>区の実情を踏まえ地域性も求められる状況下で区のこと</b> に特化した話し合いの月を統一で設けても良いかもしれない。テーマや話し合う内容が見えないことが多々あります。何に対しての意見を求められているかわからず、少し戸惑いますが現行どおりとする事で良いのですが一方では <b>区の事に特化する事で意見は出やすい</b> とも考えます。  新潟市として全体で活性・発展していける意見もあっていいのでは。Ex新幹線の空港延伸など。 西区自治協においては、現行どおりで問題点なし。 例えば人口減少問題について、各部会でそれぞれの観点から議論することにより、自治協として総合的な建議が出来るのではないかと。身近に地域住民と接して人数も多い1号委員からの問題提起が少ないように感じられる。 意見を出し合う会議体にするには、事前に地域の問題点を地域で協議してもらうことが必要である。  <b>課題は様々に幅広く存在している。</b> ことさら区のことに特化する必要はない。 各地域、各代表からの意見からの取りまとめを軸に添えて考えて行けば良いと思いますが、行政への市民からの苦情、窓口に来る要望、クレームなどで、頻りに上がる事案などあれば、自治協の枠内で検討できるものなら取り上げて良いと思います。  1と2の整合性がとれたテーマ、そして区や住民の実情に合わせたテーマが必要である。
	2. 区のこと	10	西区に特化したテーマについて話し合い意見提出が良いと思う。 <b>テーマとして推し進めるものは区に特化して良い</b> のではないかと。必要となれば上に広げていく。 月に2回3時間では議論し解決に導くことはなかなか難しい。
	3. その他	1	自治協委員、行政双方からの問題や課題提起し部会内だけの議論でなくもっと本会議の充実を望む。自由テーマで議論する事もあって良い。自治会内で起きている課題など実例、体験談などもっとオープンにし、皆で解決を話し合うなど現状行儀が良く本音が聞けない。
	無回答		3
②地域代表行政からの説明、報告(全市に係るもの)は今後も必要か	1. 必要(現行どおり)	16	文書は最小で良いと思うが情報として説明・報告は必要と思う。 <b>地域代表として情報を得る事は必要</b> なので現行どおり。但し限られた時間もあるので内容によっては紙面のみの報告で留めるものもあって良いと思う。 <b>全市の動き(課題等)を知っていく事が良い</b> と思う。 <b>行政を理解するために説明は大変重要</b> と思います。説明の仕方に工夫して頂き、時間短縮とわかりやすい内容での提案をお願い致します。 水土、アートなどの芸術部門は要検討すべきであるが、全区に関係する住環境、福祉、産業、まちづくりなど、 <b>直接市民に関係する案件は必要</b> である。 行政からの説明・報告は適切に行われており、 <b>情報共有の見地</b> からも継続することが望ましい。
	2. 案件によっては必要	17	市全体の報告は本当に今私達に向けて必要なのかと思う事がありますので、案件によって説明・報告をするので充分だと考えます。それに時間を取られるのが少し残念。 <b>自治協に決定権のないものは必要最小限にとどめる。</b> 膨大な資料は事前配布。 市全体の事は資料を事前に配っていただければ読んで参加する。質問の時間をとれば良い。市側の説明で時間を多くとるのはやめた方がいい。 書面で済ませられるものは、事前送付していただいて当日は質問のみでもよいのではないかと。 行政からの説明、報告は(全市に係るもの)討議する議題に対して全市で行われている事業だけ説明する。  不要となるところからの <b>質問事項などを共有できかねるものである程度は必要。</b> 事前資料(解り易い)が重要。 行政からの説明に時間がとられすぎているように感じる。
	3. 不要	0	
	4. その他	0	
無回答		3	

検討が必要なものの	選択肢	選択人数	補足意見
③実施主体 自治協提案事業にどこまで関わるか	1. 現行どおり	25	<p>可能な限り委員が最後まで関わる。</p> <p><b>直接区民とふれあう事で評価につながるものが見える</b>と思う。評価(過去の記録・記憶)が次の検討に繋がるので実働まで続けるのが良い…が自治協提案事業の中には既に他組織で似たような事例がある物もあるので意見・提案の提供までの物もあって良い。</p> <p>企画・立案そして実施することが達成感があります。</p> <p>1年目ですがとても良かったと考えると。全体を通して成果であり、今後の方向性も実施を体験してわかる事は大きな成果だったと考えると。</p> <p>自治協提案事業は<b>自治協委員自身が執行にかかわることに意味がある</b>。大変だという事はわかるが住民参加の大事な機会と思う。もっと区民が参加するよう工夫することが大事ではないか。</p> <p>事業を実施する(共働作業)ことで、和(輪)づくりが出来、人柄を知り充足感につながると思います。最初苦労して最後の成果を共に実感出来ることで大変有意義でした。多すぎると大変さにつながりますので、ほどほどにやり過ぎずに継続できるよう期待します。</p> <p>今年度実施した自治協誕生10周年記念事業のように、司会進行役を委員の中から選び進めていただき、プロの依頼すると係る費用を講演会参加者の為のバス送迎費に充てることが出来て良かったと思います。</p> <p><b>委員提案であり、全てに関わるべき</b>である。</p> <p>それぞれの事業は住民の皆様から一定の評価を得ていると思う。自治協が地域課題として取り組んでいるテーマが認められている証であるから更に活発に活動すべきと考える。</p> <p>企画から実施まで、区の関係者と協議できる現行の仕組みは大切にすべきである。</p> <p>現行どおりとし賄い切れないことは行政と二人三脚(現状も)で進める。</p> <p>全体の流れがわかった方がよい。</p> <p>自治協提案事業をこなすことに時間をとられ、<b>本来の地域の課題について話し合う時間がとれていない</b>印象がある。</p> <p>基本的に現行通りが良いが、組織構成により、特定の個人に掛かる負担が大きい。もう少しワークバランスを考えた運営方法を検討する必要があると思います。</p> <p>全ての事業については統一せず、提案事業が各々素早く実施できるような実施主体をつくる必要がある。</p>
	2. 企画・立案まで	5	<p>自治協提案事業が多いと思う。<b>各部会で勉強会や話し合いの時間を多くしたい</b>。要望として出せるようになればいい。分担で担当を決めればよい。(部会の時の打ち合わせが多い)</p> <p>(例)講演会・イベント テーマや人選決めまで自治協、それ以降の段取りは行政で。月1回の部会と本会議(報告主体)では議論に限界あり、あまり提案事業に時間を割いていると<b>自治協本来の議論が出来ない</b>。</p> <p>企画・立案までやって、あとは新たにプロジェクトチームを作ってやったらどうでしょう。</p> <p>実施主体の意向をなるべく優先させることも大事かと思います。</p>
	3. 意見出しまで	3	<p>実施主体は事業内容によって変わってくると思う、よって意見出しまでで良いのではと思う。</p>
	4. 提案事業は不要	0	
	無回答	3	

「協働の要」として引き続き期待するものとしていることについて、どう思いますか。(その他にも自治協のあり方全般に係ることなども記入可)

区分	意見
地域代表	<p>自治協議会ができた当時の役割は終わったから必要が無いと言われることがあるが、今ある自治協を生かせる活動をしていくのが良いと思う。各区ごとに問題点も違うと思うが、全体で共有する事も大切と思う。地域の声、問題を出し、話し合い、行政に提案するのが大切。事務局の負担も多く、申し訳ないと思う。</p> <p>私自身協議会委員としての従事が浅く、まち協に会議内容の説明だけで精一杯であり、意見を述べるに至っていない。(その事から現行どおりとした)</p> <p>市民・区民の立場で市政や区政を評価し、市民・区民の声も積極的に取り込める組織でありたいと思っています。</p> <p>協働の要、橋渡しとなり得たいと思うが、地域、出身母体が出る声はいつも限られるのでどう声を拾えるか気付きとするかが大切。委員が声すればひとつの道筋となり得る。時間の制約があり進め方は難しいが、決定事項、議論をどう持ち帰り、活かすかをそれぞれの委員の進め方、経験などをいただき利点は共有していくと良いのではないかと。</p> <p>イベントのみに力を入れるのではなく、地域課題に取り組む事が重要。従って課題の収集方法等について、掘下げた話し合いが必要。併せて自治協での結果についてのコミ協への伝達についても勉強が必要。</p>
	<p>これまでの自治協提案事業を継続して課題の解決に向け検討をし、より良い方向に進む様、少しでも力になればと思います。</p> <p>高齢者向けの提案事業が多い。若い世代に参加して頂きたい。活気ある西区に！と思う。</p> <p>各コミ協の活動が狭い地域に閉ざされず、区内で情報を交換出来たり関係を築けたりする場として自治協の意義を感じる。ただ、町カフェなど新しい活動案が出た時に、一から振り出しに戻るのではなく、これまでの区の事例や区内の類似事例を参考にして発展させられると良い。或いはいくつかの案が出た時全てを実行まで繋げようとするのではなく選出という形をとる事も(予算とクオリティ充実の為)必要かもしれません。</p>
	<p>現状の自治協役割で良いと思う。特に自治協提案事業については地域代表者としての役割も担えるようになってきている。事業の企画・実施等に積極的に参加できるのも良い。</p>
	<p>地域の産業振興について問題点・活性化方法などの共通認識はあってもいいが、対策などの企画立案・実施まで立ち入らなくてもいいのではないだろうか。自治協としての事業は観光・催事などに関わることで良いと思う。</p> <p>1年目で良くわからなかった。来年の事(行事)が今年に決まっていた？場所は決めて内容はその年度で決めて欲しい。</p>

区分	意見
その他	<p>区長及び区役所部課長責任者と個別コミュニティ協議会責任者(正・副会長)との定期ミーティングを検討していただきたい。(年2回位)地域性や特質を行政と地域が理解した上で課題の解決を図る事が重要、一律では対応不可の課題もある。又地域独自の課題を各コミュニティ協議会が共有し合う事も大事で本会議において情報をオープンにし、議論する事が活性化になると感じます。</p>
	<p>まだ8ヶ月程ではありますが、区の問題点や自治協に求めている事が分かりづらく私達に何を求められているのか分かりません。具体的には検討課題のアピール等があったなら、この全体でやる会議の意味も少しあるのかなと思いました。まだ全体がつかめていないので大変未熟な意見ではありますがお許しください。</p>
	<p>全国にも誇れる住民参加の組織という事をよくわかるようにしたほうがいいと思う。自治協委員になった時にきちんと勉強する必要がある。全体の研修会の際、研究者に話してもらったらい。そのための学習資料もみんなに渡したらどうでしょうか。自治協委員として勉強する資料も用意したらどうでしょうか。市の様々な計画もある。「協働の要」というなら、新潟市や各区がやろうとしていることは一応頭に入れておかなければならないのではないのでしょうか。また、国の政策がどの方向を向いているのかを知ることも必要です。全員が全部は読まないかもしれないが、意欲ある人はいる。各自治協に研究者が参加しているところもあるので、役割を發揮してもらったどうか。私が作成した論文を全市の自治協委員にお届けしたいのですが、別に市として責任持った文書としてでなく、ある自治協委員の意見として資料提供扱いできないものでしょうか。今は「ちょっと待て」ということなので控えていますが、自治協の在り方が本格的な論議になってきたら提出したいと考えています。</p>
	<p>①②③各必要と考えます。引き続きお願いしたいと思います。</p>
	<p>①区所掌事項はもちろん、市全編に関わることも市民として意見を述べる必要がある。市の施策で区民、市民に関する事案。 ②コミ協の意見交換は、自治協組織の主体性を低下する恐れがあり、十分な議論が必要である。コミ協意見が住民代表意見となり、多様な意見が埋没すると思われる。 ③区づくり事業及び地域住民の安心安全に係わる市予算について関わる必要がある。</p>
	<p>協働の大前提は相互理解だと思います。区職員の方々の日々の仕事を理解すると共に、過重業務とならないよう配慮することも大切だと思います。委員一人ひとりが勉強し、スムーズな議事進行に努め、手におえない部分はタスクチーム、ワーキングチームで担うことも必要ではないでしょうか。</p>
	<p>委員構成、任期、定数の件、現況で良いのか。</p>
	<p>自治協本会議は報告会になっていると感じます。ただ、人数も多く、内容も多様なので仕方がないと思うところもあります。それを補うところが部会と感じます。部会では出身母体を代表した意見がたくさん出されていて活気があり、協働の意識が育っていると思います。委員の年齢や出身母体が変わっても地域課題が固定化している感があります。若い方の発掘が必要と思います。</p>
	<p>自治会長のなり手がいない。従い、コミ協会長及び役員のみなり手も少ない。結果、自治協の現在幹部と新人委員との知識を含めギャップがありすぎるのか、自治会長の短期とコミ協会長の短期によるものか、勉強不足か、労働時間のシフト定年延長も次期新人優秀な人材が最終的に確保不能になるのでは。</p>
	<p>「協働の要」として「自治協議会のあり方」を改めて自治協議会に提案して協議する、協議会委員の任期は2年であり、約半数が交代するので提案、意見が出しにくい事が現状であり、任期の見直しが必要であると思う。任期は3年が良いのではと思います。</p>
<p>区と自治協が互いに協議し、課題を発見し共有できることに今後も期待したい。</p>	
<p>PT1、PT2の運営が任意の希望者による組織構成となっているため、定足数も少なく、参加する委員は、部会と兼務しているため、負担が大きいと思います。可能なら部会と同列の組織構成にすることも検討して良いのではないかと思います。</p>	